第３表

区分			基準エネルギー消費効率又はその算定式
区分名	用途	通気方式	
Ⅰ	ガス瞬間湯沸器	自然通気式	$\eta=77.60$
Ⅱ		強制通気式	$\eta=85.60\times\alpha_{\mathrm{II}_i}$
Ⅲ	ガスふろがま		$\eta=89.80\times\alpha_{\mathrm{III}_i}$
Ⅳ	ガス暖房機器		$\eta=91.30$

備考

１　ηは次の数値を表すものとする。

η：基準エネルギー消費効率（単位　パーセント）

２　α_{II_i}は次の表の左欄に掲げる構造の種類に応じ、同表の右欄に掲げる数値とする。

構造の種類		α_{II_i}
構造名	構造	
Ⅱ－１	壁貫通型	0.9981
Ⅱ－２	壁組込型	0.9928
Ⅱ－３	強制給排気式（従来型であって二重管構造であるものに限る。）	0.9814
Ⅱ－４	強制排気式（従来型に限る。）	0.9802
Ⅱ－５	レンジフード一体型（従来型に限る。）	0.8307
Ⅱ－６	その他	1.0000

３　α_{III_i}は次の表の左欄に掲げる構造の種類に応じ、同表の右欄に掲げる数値とする。

構造の種類		α_{III_i}
構造名	構造	
Ⅲ－１	壁貫通型	0.9921
Ⅲ－２	壁組込型（従来型に限る。）	0.9189
Ⅲ－３	その他	1.0000

４　「強制給排気式」とは、日本産業規格Ｓ2092（2010）の４の表３の屋内式機器の給排気方式による区分に規定する密閉式かつ強制給排気式（ＦＦ）の機器をいう。